

# 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 平成27年度取組状況 及び 28年度事業計画(案)について

資料1

## ■H28年度当初予算の考え方

- 平成28年度税収見込み額(1,213,000千円)に、平成26年度末の残額から平成27年度9月補正額を除いた額(122,046千円)を活用。当初予算合計1,335,046千円。
- 「環境保全林整備事業」「野生動物保護管理事業(ニホンジカ)」「河川魚道の機能回復事業」は可能な限り国庫補助金を活用。
- 「環境保全林整備事業」及び要望の多い「里山林整備事業」は、必要に応じ、H28年度9月補正で対応することを検討(その場合は、H27年度決算後の残金を活用)。

## ■配分案

金額単位:千円

施策区分	事業名	5年間の事業計画書	H24実績	H25実績	H26実績	H27年度			H28年度		対前年増減(B-A)	対前年比(B/A)	備考
						当初予算額(A)	9補	12月時点の実績見込み	当初予算額(B)	計画量			
I 環境保全を目的とした水源林等の整備	1-1 環境保全林整備事業	15,000ha	1,633ha	2,181ha	2,643ha	486,508 (725,588)		3,455ha	321,724 (490,668)	2,500ha	▲ 164,784 ▲ 234,920	66.1% 67.6%	国庫有効活用。必要に応じ補正予算対応。
	1-2 水源林境界明確化促進事業	400ha	-	79.33ha	68.21ha	15,170		85.00ha	10,170	67ha	▲ 5,000	67.0%	要望少ない
	1-3 県民協働による森の通信簿事業	11団体	-	-	5団体	3,000		3団体	3,000	3団体	0	100.0%	
	2-1 水源林公有林化支援事業	150ha	4.03ha	11.30ha	32.85ha	24,228		25.63ha	12,248	20ha	▲ 11,980	50.6%	要望少ないがセーフティネットとして必要
II 里山林の整備・利用の促進	3 里山林整備事業	2,600ha	240.83ha 施設改修等8箇所	454.31ha 施設改修等9箇所	923.92ha 施設改修等16箇所	208,868	+50,000	601.12ha 施設改修等18箇所	205,000	600ha	▲ 3,868	98.1%	必要に応じ補正予算対応
	4 環境保全モデル林整備事業	5箇所	選定1箇所	選定1箇所 整備1箇所	選定2箇所 整備1箇所	105,000		選定1箇所 整備2箇所	50,000	整備1箇所 (揖斐川町)	▲ 55,000	47.6%	整備箇所 2箇所→1箇所
III 生物多様性水環境の保全	5-1 流域清掃活動推進事業	5流域	2流域	3流域	3流域	3,300		1流域	2,300	2流域 (補助対象となる流域数)	▲ 1,000	69.7%	補助対象流域 3流域→2流域
	5-2 流域協働による効率的な河川清掃事業	5流域	2流域	3流域	4流域	49,300		3流域	35,000	5流域	▲ 14,300	71.0%	対象流域は増えるが経費は削減可能
	6 イタセンパラ生息域外保全推進事業	繁殖技術の確立1件	(実施中)	(実施中)	(実施中)	618		(実施中)	618	1件	0	100.0%	
	7-1 野生動物保護管理事業(ニホンジカ)	市町村の計画による	1,362頭	1,884頭	5,653頭	80,000 (104,400)	+12,430 (+18,050)	6,425頭	98,750 (106,200)	市町村の計画による	18,750 1,800	123.4% 101.7%	必要性が高い 国庫有効活用
	7-2 野生動物保護管理事業(オリ・処理)	500基、50基	オリ74基 処理2基	オリ34基 処理1基	オリ35基 処理0基	1,800		オリ88基 処理0基	1,800	オリ75基 処理10基	0	100.0%	
	7-3 野生動物保護管理事業(担い手)	25人	1人	6人	4人	2,500	+4,000	13人	3,500	8人	1,000	140.0%	必要性が高い
	8 野生動物総合対策推進事業	1機関	1機関	1機関	1機関	21,248		1機関	21,248	1機関	0	100.0%	
	9-1 生きものにぎわうため池再生事業	25箇所	5箇所	5箇所	5箇所	3,000		6箇所	3,000	6箇所	0	100.0%	
	9-2 生きものにぎわう水田再生事業	5地区	1地区	1地区	2地区	4,000		3地区	4,000	3地区	0	100.0%	
	9-3 里地里川生態系保全支援事業(団体)	20団体	4団体	5団体	5団体	20,200		5団体	17,700	7団体	▲ 2,500	87.6%	要望に合わせて減額
	9-4 里地里川生態系保全支援事業(市町村)	25市町村	4市町	6市町	6市町	8,570		6市町	11,070	6市町村	2,500	129.2%	市町村からの要望が多いため
	10 河川魚道の機能回復事業	点検673箇所 修繕253箇所	点検673箇所 修繕33箇所	点検672箇所 修繕40箇所	点検672箇所 修繕57箇所	50,000 (385,600)		点検672箇所 修繕99箇所	64,300 (374,000)	点検672箇所 修繕50箇所	14,300 ▲ 11,600	128.6% 97.0%	必要性が高く、河川清掃費の削減分を回す 国庫有効活用
11 地域協働水質改善事業	1地域	1地域	1地域	1地域	8,673		1地域	8,451	1地域	▲ 222	97.4%	事務費を一部削減	
12 上流域と下流域の交流事業	延べ75回	17回	16回	13回	9,997		19回	9,997	20回	0	100.0%		
IV 公共施設等における県産材の利用促進	13 木の香る快適な教育施設等整備事業	65施設	3施設	9施設	12施設	158,000		10施設	158,000	12施設	0	100.0%	
	14-1 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	6,000セット	688セット	767セット	578セット	31,000		1,860セット	36,000	1,232セット	5,000	116.1%	要望が多い
	14-2 ぎふの木育教材導入支援事業	250施設	70施設	89施設	51施設	4,000		52施設	4,000	50施設	0	100.0%	
	15-1 木質バイオマス利用施設導入促進事業	10基、500台	ボイラー1施設 ストーブ97台	ボイラー0施設 ストーブ5台	ボイラー0施設 ストーブ42台	35,000		ボイラー1施設 ストーブ57台	35,000	ボイラー2基 ストーブ67台	0	100.0%	
	15-2 県民協働による未利用材の搬出促進事業	20,000t	512.3t	963.6t	2,282t	6,400		3,325t	6,400	4,200t	0	100.0%	
V 地域が主体となった環境保全活動の促進	16 清流の国ぎふ地域活動支援事業	130件	31件	36件	35件	23,000		42件	23,000	30団体・件	0	100.0%	
	17 森と木と水の環境教育推進事業	400校(園)	100校(園)	103校(園)	124校(園)	15,000		116校(園)	45,500	150校(園)	30,500	303.3%	木育拠点整備の設計費等を追加
	18 森から生まれる環境価値普及促進事業	45団体	8団体	7団体	4団体	5,000		2団体	5,000	9団体 普及業務一式	0	100.0%	
	19 エコツアーリズム促進事業	18団体	4団体	5団体	5団体	9,568		5団体	7,270	4団体	▲ 2,298	76.0%	PR事業の廃止
	20-1 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業	一式	一式	一式	一式	1,000		一式	1,000	一式	0	100.0%	
20-2 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	一式	一式	一式	一式	15,700		一式	5,000	審議会3回 広報の実施等	▲ 10,700	31.8%		
I~V	21 清流の国ぎふ市町村提案事業	提案数による	66件	62件	53件	125,000		49件	125,000	提案数による	0	100.0%	
合計						1,534,648 (2,133,728)	+66,430		1,335,046 (1,821,140)		▲ 199,602	87.0%	

※( )内の数字は、国庫補助額を含む事業費